

第2回「協議の場」（和歌山県地域医療構想（和歌山保健医療圏構想区域）調整会議） 議事概要

【日時】平成29年2月9日（木）15:00～16:30

【場所】ホテルアバローム紀の国 2階「鳳凰の間」

【出席者】出席者名簿のとおり

【会議経過】

- ・和歌山県福祉保健部健康局長より開会にあたり挨拶。
- ・「協議の場」を構成する84機関のうち71機関の出席があり、開催に必要な半数以上の出席に達していることを確認した。
- ・設置要綱第4条及び第5条の規定により、議長（県医務課長）が議事進行を行った。（議事内容概要は、下記のとおり）

【議事内容】

○（議題1）『地域医療構想と公的病院のあり方』について

当県内各地域において公的病院が中心的役割を担っている現状を踏まえて和歌山県（福祉保健部）が独自に策定した『地域医療構想と公的病院のあり方』について事務局より【資料1・2】により説明の後、意見交換を行った。

○（議題2）療養病床に係る「新たな施設類型」について（情報共有）

平成29年度末に医療療養病床（25対1）及び介護療養病床の廃止が予定されており、新たな施設類型として（仮称）介護医療院の創設が検討されている状況等を踏まえて、【資料3・4】により情報共有を行った。

また、当該病床を保有する関係病院を中心に招集する会議を別途開催し、さらに詳細な意見交換を実施することとした。

○（議題3）「重症心身障害児施設の病床」に関する取扱いについて

地域医療構想において慢性期病床として算定される「重症心身障害児施設の病床」について、国との協議を経て、医療法に基づく「医療計画」と同様に当該病床数を特例扱い（控除）する取扱方針（案）を【資料5-1】【資料5-2】により事務局より説明の後、意見交換を行った。

上記取扱いは、今後開催の医療審議会への報告を経て正式決定を予定。

○（議題4）和歌山保健医療圏構想区域における病床機能転換予定等について

先に実施した「病床機能の現状等に係るアンケート」結果概要について、【資料6-1】により事務局から説明を行い、和歌山保健医療圏における機能別病床数の現状や、休止中の病床を含む病床稼働状況などについて、情報共有した。

また、和歌山保健医療圏構想区域における今後の病床機能転換予定等について、【資料6-2】により各関係医療機関代表者から転換等の内容についてそれぞれ概要説明を行った後、今回提示された各機能転換等に関しては、「協議の場」として了解する旨の確認を行った。